

## 【令和5年度 政策・調整会議】

件名：南部防災センターの在り方（案）の策定について

日時：令和5年11月10日（金）10：15～10：20

場所：本庁舎7階特別会議室

### ●付議理由

南部防災センターは、市の中核的な防災拠点として昭和54年に建設され、これまで防災センター機能の移転等により機能の変遷を経て、現在は、地域の避難場所として運営を行っている。施設は、老朽化が進行しており、令和4年度に施設・設備の劣化状況調査を行った結果、継続して健全な運営を行うためには施設・設備の大規模な修繕が必要と判明した。このため、施設が現在有する機能等を踏まえ、今後の在り方を整理する。

### ●付議概要

南部防災センターについて、令和5年度末をもって廃止し、解体の方向性とする旨を「南部防災センターの在り方」として取りまとめ、広く市民意見を募集する。

<案>

#### 1 施設の現状

施設は、防災機能に特化した特殊な建物として建設されたが、建設から40年を超え施設の老朽化が進行しており、令和4年度に建物や設備等の劣化状況調査を行った結果、継続して健全な運営を行うためには建物や設備等の大規模な修繕が必要と判明した。

#### 2 地域の防災力

施設の建設当時、小田地区は避難困難地域として指定されていたが、その後、指定避難所等の防災施設が複数位置づけられたことにより、地域防災力は向上した。

#### 3 各種機能の考え方

現在南部防災センターが有する機能は、「指定避難所」であり、東小田小学校への代替が可能である。

#### 4 在り方

上記を踏まえ、南部防災センターについては、施設の有する機能である「指定避難所」の代替を令和5年度末に行い、廃止とする。また、施設は解体の方向性とし、解体時期については関係局と調整を図りながら検討を行う。

### ●結論

案のとおり了承。